

「価値共創促進事業」の事業等の名称の変更について

1. 新旧名称

新名称 「府中市市民協働促進事業」

現名称 「価値共創促進事業」

2. 名称変更理由

「府中市第7次総合計画」では、「まちづくりの基本理念」として、「これからも市民が主役となり、誇りと愛着を持ってこのまちに住み続けることができるよう、まちづくりを進めること、そして、時代や環境の大きな変化にも柔軟に対応し、お互いが連携・協力して地域の課題解決に取り組む、協働によるまちづくりを推進していくこと」をうたっています。

この「市民」（「基本方針」で定義されています）が、お互い連携・協力して地域の課題解決に取り組む、協働によるまちづくりを推進していくための制度として、「協働事業提案制度」が設定されました。

しかし、この「協働事業提案制度」は本推進会議で審議されることなく、令和5年度にて事業終了となりました。

市民協働を「まちづくりの基本理念」としてきた中で、「協働事業」を冠する事業が無い状態は、市民協働を推進することを目的とし、そのための仕組みを含め、検討してきた本推進会議の主旨からみると、大きな問題があります。

また、現行の「価値共創促進事業」は、「共創」概念が市の最上位の計画である「府中市第7次総合計画」にもなく、本推進会議でも明確な定義を行うには至りませんでした。

「府中市市民協働」を推進するための制度に「市民協働」もしくは「協働」の文言が無くなる状態を放置することはできません。

したがって、唯一残っている「価値共創促進事業」の名称を変更し、市民がお互いに連携・協力して地域の課題解決に取り組む、協働によるまちづくりを推進していくための制度として、「府中市市民協働促進事業」という名称に変更することを提案します。

また、上記の理由から、提案型協働事業において存在した「市民提案型協働事業」（市民の自由な発想に基づき、協働事業の実施を市に対して提案できる制度）、「行政提案型協働事業」（市が定めた地域課題に係るテーマに基づき協働事業の実施を市に対して提案できる制度）の窓口としての現在の「共創の窓口」についても、「府中市市民協働の窓口」と改称することも提案します。

（提案者 会長 藤江昌嗣）

<参考資料>

「府中市第7次総合計画」では、

【基本構想】において、市民と市が協働して達成を目指す計画として、府中市の都市像／基本目標／基本施策の方向性等を決定し、また、【基本計画】において、市が責任を持って達成を目指す計画として、各施策の取組内容／重点プロジェクト等を決定しています。

この中で、「市民はまちづくりに積極的に参加し、協働することで基本構想の実現に向けて行動すること」がうたわれています。

また、「まちづくりの基本理念」として、これからも市民が主役となり、誇りと愛着を持ってこのまちに住み続けることができるよう、まちづくりを進めること、そして、時代や環境の大きな変化にも柔軟に対応し、お互いが連携・協力して地域の課題解決に取り組む、協働によるまちづくりを推進していくこともうたっています。

こうした、まちづくりの基本理念を踏まえ、
「人と人とのつながりを紡ぐむいで“きずな”という力にして」
「未来を拓ひらく強い意志で何事にも取り組み」
「誰もが心ゆたかに日々の生活を送ることができるまち」
 を目指して、都市像として

『きずなを紡ぐむぎ 未来を拓ひらく 心ゆたかに暮らせるまち 府中』
 を掲げています。

「協働事業提案制度」は、こうした「都市像」の実現に向けて、市民と市との協働によるまちづくりを進めています。

協働事業提案制度は、府中をよりよいまちにするために、市民の皆さんのアイデアやノウハウを生かした事業の提案を募集し、市民と市の協働で事業を実施することで、地域課題の解決を目指すための制度です。

また、「協働事業提案制度」には、次の2種類がありました。

「市民提案型協働事業」：市民の自由な発想に基づき、協働事業の実施を市に対して提案できる制度

「行政提案型協働事業」：市が定めた地域課題に係るテーマに基づき、協働事業の実施を市に対して提案できる制度

<https://www.city.fuchu.tokyo.jp/kurashi/shiminkyoudou/teianseido/index.html>

「平成 27 年度より開始した協働事業提案制度は、市民と市との協働によるまちづくりを進めるために、市民の皆さんのアイデアやノウハウを生かした事業の提案を募集し、市民と市の協働で事業を実施することで、地域課題の解決を目指すことを目的として実施してまいりましたが、令和 5 年度にて協働事業提案制度は事業終了となりました。」

「市は、より一層協働・共創を推進するべく、官民連携の窓口として、「共創の窓口」を常設し、民間からの行政課題解決の提案を常時受け付けているとともに、令和5年度よりスタートした「価値共創促進事業」では当年度中に事業実施できるスピーディーな採択を実施しております。

従来の協働事業提案をご検討される場合や、市民活動団体、NPO 法人、企業の皆さまで市と連携、協働で実施したい事業がございましたら、まずは「共創の窓口」まで是非ご相談、ご提案ください。」

<https://www.city.fuchu.tokyo.jp/kurashi/shiminkyoudou/teianseido/syuuryou.html>

以上、府中市ホームページより